

Techミーティング

鹿児島大学の研究者と対話できる「場」を定期的で開催し、産学連携のきっかけをつくることで
企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、新しいビジネスの創出を目指します。

大学の研究をあなたのビジネスに活かしてみませんか。

《第2回》

日時

2023年

7月20日(木)

14:00~15:30

場所

mark MEIZAN 2F

ユーティリティスタジオ
(鹿児島市名山町9-15)

対象

産学連携に
興味のある事業者



定員

10名

参加費無料!

発表テーマ

植物は、ストレスで強くなる

PROFILE



鹿児島大学 農学部
農業生産科学科 教授

坂上 潤一 氏

大阪府和泉市出身。1999年千葉大学大学院自然科学研究科にて博士号(農学)を取得。その後、フランス開発研究所博士研究員、国際農林水産業研究センター主任研究官を経て、2013年より現職。主な研究内容として、環境調和型の持続的作物生産体系の開発や気候変動に適応する作物のストレス応答の解析など。

研究シーズの概要

植物には、環境の変化によって生じる障害を軽減するために、ストレスに晒された時の記憶を保持する、いわゆるストレスメモリ機能が備わっています。この機能を作物栽培に応用することで、地球規模の気候変動に適応する農業生産体系を構築することが可能です。また、1回の植栽で複数年収穫できる多年生作物の再生産性機能を活用した農業技術は、低コストでかつ土壌炭素の放出を軽減できる画期的な方法です。本研究では、多年生作物にストレスメモリ機能を付与し、不良環境に強い作物栽培体系を確立することを目指します。その成果として、コスト・労働力削減による農家所得の向上や地球環境保全などSDGsへの貢献に期待が持てます。農業生産を担う企業や団体、生産者の方は、ぜひ今後の環境調和型スマート農業に活用してみませんか。

申込はこちらから



《主催》鹿児島市
《共催》鹿児島大学 南九州・南西諸島域イノベーションセンター
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/san-sousyutu/techmeeting.html>

「かごしまTechミーティング」運営事務局
(株式会社 鹿児島銀行地域支援部地域開発室内)
TEL:099-239-9718(直通) FAX:099-223-0852 E-mail:kaihatsu@ml.kagin.co.jp